

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2020年3月26日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

| 番号 | 不適合内容  | グレード | 発見日   | 備考   |
|----|--|------|-------|--|
| 1  | 【工事件名「1F-共用D/G(A)交換部品[1]」における検収の不備について】<br>工事件名「1F-共用D/G(A)交換部品[1]」の工事検収処理において、必要な提出書類のうち、設備図書を未受領のまま、検収手続きを行っていたことを確認。<br>今後、原因調査及び再発防止対策を検討予定。   | GⅢ   | 3月19日 | 2020.4.1再審議にてグレード変更 GⅡ→GⅢ<br>理由：<br>左記2件の不適合については調達管理基本マニュアルに抵触しているとして不適合グレードを「GⅡ」としたが、関連マニュアル・ガイドを再確認した結果、設備図書管理ガイドの違反と判断できることから、不適合グレードを「GⅢ」に変更した。 |
| 2  | 【工事件名「1F-1～4号機 H6エアータンク監視システム変更業務委託」における検収の不備について】<br>工事件名「1F-1～4号機 H6エアータンク監視システム変更業務委託」の工事検収処理において、必要な提出書類のうち、設備図書を未受領のまま、検収手続きを行っていたことを確認。<br>今後、原因調査及び再発防止対策を検討予定。   | GⅢ   | 3月19日 |  |
| 3  | 【750tクローラークレーンからの油漏えいについて】<br>1号機原子炉建屋のオペレーティングフロアにあるガレキ撤去関連作業において、機器運搬中に750tクローラークレーンから油漏えいが確認された。<br>現場調査にて、作動油配管からの漏えいを確認。<br>応急処置として、作動油配管を耐圧ゴムホースに取り換えて漏えいなしを確認。<br>また、漏えいした油は吸着マットにて回収済み。  | GⅢ   | 3月19日 |  |
| 4  | 【大型機器除染装置の補給ホッパ(A)上部オーバーフロー配管からの研磨剤漏れについて】<br>大型機器除染装置でタンク解体片を除染作業中、補給用ホッパ(A)上部のオーバーフロー配管から研磨材の漏れを確認した。<br>当該部からの研磨材の漏れ状況と漏れ出た研磨材の回収を行うため装置を手動操作で停止し、補給用ホッパ(A)上部オーバーフロー配管に約1mmの穴を確認。<br>当該部を補修後、試運転確認により漏れ無しを確認し、運用を開始した。<br>なお、大型機器除染設備の主要な機器・配管が故障・設備停止した場合は、速やかに除染を停止する設計としており設備全体の影響はない。 | GⅢ   | 3月18日 |  |